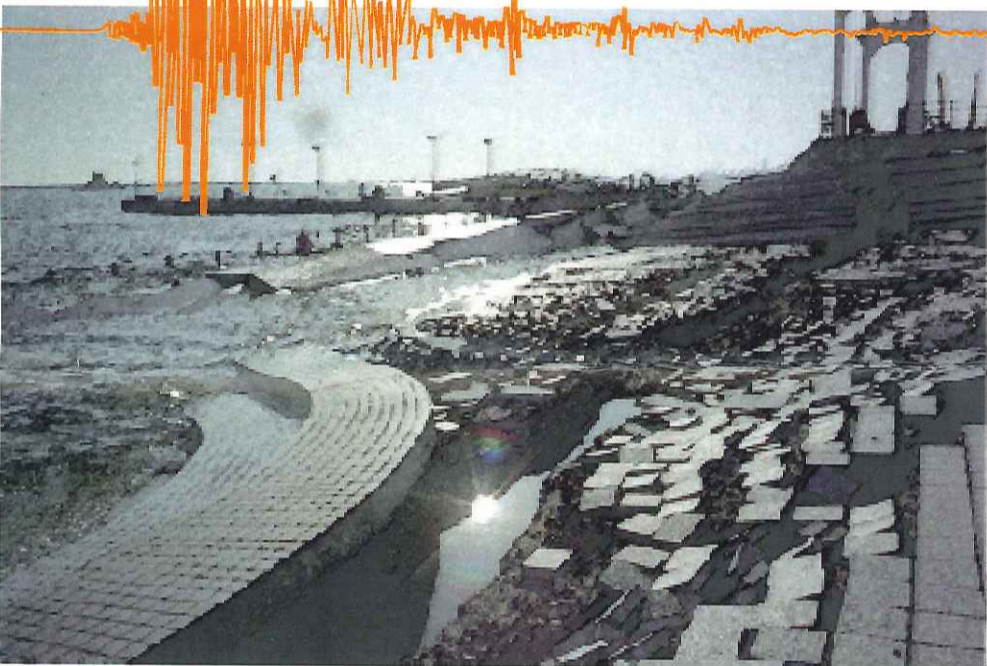
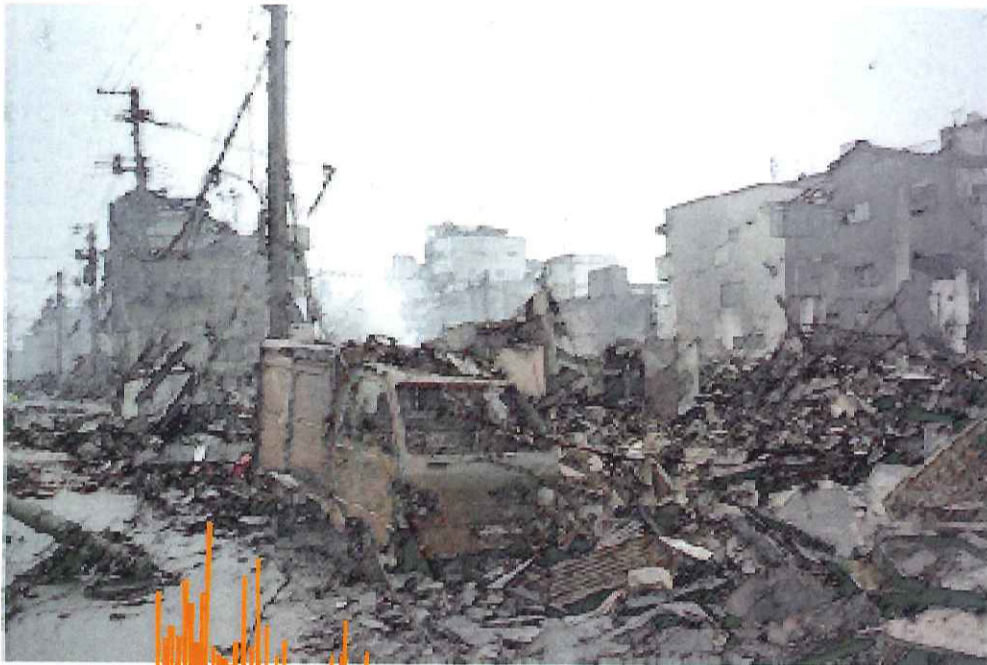


地震防災フォーラム

巨大地震研究の役割と展望

—地震の予知と制御、日本の災害対処能力—

土木学会認定CPDプログラム
建築CPD情報提供制度対象
JSCA建築構造士登録更新点数10点



平成26年1月14日(火) 13:30~16:30
建設交流館グリーンホール

主催：関西地震観測研究協議会（関震協）
共催：（一社）日本建築構造技術者協会関西支部
協賛：（公社）土木学会関西支部 / （公社）日本地震学会 / （公社）地盤工学会関西支部 / （一社）日本建築学会近畿支部 / （一社）日本地震工学会 / （一社）建設コンサルタンツ協会近畿支部 / 関西ライフライン研究会 / 特定非営利活動法人リアルタイム地震・防災情報利用協議会



熊澤 峰夫 東京大学・名古屋大学理学部 元教授 自由人
名古屋出身。原子力機構(旧動燃)にも客員として勤務したOB。固体地球惑星科学における原理問題と方法+方法論研究に関わる。原理的にわかるはずのこと+できるはずのことを、方法の開拓で具体的に実現することは、われわれの使命で遣り甲斐だと考える。



東原 紘道 東京大学名誉教授・元防災科学技術研究所(神戸センター長)
1965年東京大学工学部土木工学科卒業、1970年工学博士。(株)長大橋設計センターおよび埼玉大学工学部建設工学科において本四連絡橋の動的解析、環境影響評価、交通工学などに従事。1988年-2004年東京大学地震研究所において震災予防、地震トモグラフィの研究に従事。2004年-2011年(独)防災科学技術研究所において災害医療、国際共同研究に従事。

- 13:30 ~ 13:40
開会挨拶 京都大学原子炉実験所 教授 釜江 克宏
- 13:40 ~ 14:00
関西地震観測研究協議会2013年活動報告 事務局
- 14:00 ~ 15:00
地震予知はできる~制御もできる -その原理と方法を考える-
東京大学・名古屋大学理学部 元教授 自由人 熊澤 峰夫
- 15:00 ~ 15:20
休憩
- 15:20 ~ 16:20
南海トラフ地震-学説の展開と対処能力の涵養
東京大学名誉教授・元防災科学技術研究所(神戸センター長) 東原 紘道
- 16:20 ~ 16:30
閉会挨拶 神戸大学 准教授 向井 洋一
- 17:00 ~ 19:00
懇親会 建設交流館 地下1階レストラン ベルデプラム

- 会場：建設交流館グリーンホール（大阪市西区立売堀2-1-2）
- 参加費：一般2,000円(資料付)/学生は無料(資料代別途1,000円) ■懇親会参加費：4,000円
- お申込・お問合せ先：関西地震観測研究協議会事務局 担当:溝上(みぞかみ) E-Mail もしくはFAXにて「氏名・所属・電話番号・FAX番号・E-Mailアドレス」をご記入の上、お申込み・お問合せ下さい。 E-Mail:mizokami@geor.or.jp FAX:06-6578-6254 ※当日申込みも承ります。
- 参加費のお支払：下記銀行口座にお振込下さい。恐れ入りますが振込手数料は各自ご負担願います。
【三井住友銀行 立売堀(いたちぼり)支店 普通No.0398512 名義:関西地震観測研究協議会 会計担当 岩崎好規(いわさきよしのり)】 ※当日現金払いも可能です。